

基本目標① 共生 ともに支え合う 共生のまち やわた

施策体系と主な取組

第1節 共に生きる社会

すべての人の人権が尊重され、多様な人々が地域の中でいきいきと活躍できています。

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○人権尊重向けた相談体制の充実	705人	750人
○人権に関する教育・啓発活動の充実		
○平和構築への関心の喚起		

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○男女の権利の保護	25.9%	35.0%
○男女共同参画の推進		
○ワーク・ライフ・バランスの確保		

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○相談・保健・医療体制の充実	1,889人	3,000人
○自立・参加支援体制の充実		
○障がいのある人が安心して暮らせるまちづくり		

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○地域福祉推進体制の充実	4団体	8団体
○生活に困っている人への多様な支援の充実		

第2節 協働による地域づくり

多様な担い手による地域づくりが活発に行われ、地域のつながりが広がり、暮らしの安心が高まっています。

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○地域コミュニティ活動の充実	69.1%	73.0%
○地域コミュニティ活動の基盤整備		
○多様なコミュニティ組織による地域づくり		

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○地域づくりの担い手(NPO・ボランティア等)の育成	279人	320人
○生涯学習の機会の拡充		

基本目標② 未来 子どもが輝く 未来のまち やわた

施策体系と主な取組

第1節 子育て支援

妊娠・出産から子育てまで、地域で一貫したサポートが受けられることで、安心して前向きに子育てができる人が増えています。

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○妊娠・出産・育児サポート	91.5%	93.0%
○就学前教育・保育の充実		

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○就学前教育・保育の充実	0人	0人
○公立就学前施設の再編		

第2節 子どもの生きる力の育成

次代を担う子どもたちの「生きる力」が備わっています。

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○学校教育	90.4	105
○児童・青少年の健全育成		

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○放課後における児童の健全育成	0箇所	8箇所
○青少年の健全育成		

第5次八幡市総合計画 将来都市像

みんなで創って好きになる 健やかで心豊かに暮らせるまち

Smart Wellness City, Smart Welcoming City Yawata

住んでよし、訪れてよし

基本目標③ 健幸 誰もが「健康」で「幸せ」な 健幸のまち やわた

施策体系と主な取組

第1節 健康で幸せのまちづくり

市民の誰もが健康に関心を持ち、地域のつながりと自然に健康づくりが進むまちの中で、いきいきと幸せを感じながら、健康寿命が伸びています。

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○健康意識の向上促進	58.9%	75.0%
○運動習慣の定着促進		
○健康的な食・生活習慣の定着促進		

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○地域で支える介護予防の推進	65人	800人
○産官学の連携と市民協働の仕組みづくり		
○社会的活動への参加促進		

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○歩きやすい、歩いて楽しい道づくり	152,868人	168,000人
○出かけたくなる都市環境の整備		

第2節 医療・介護の連携

医療・介護の連携が進み、市民が住み慣れた地域で「幸せ」に暮らし続けられる体制が整っています。

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○地域医療・救急医療体制の確保	69.4%	85.0%
○感染症対策の推進		
○医療費助成制度の適正運用		

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○地域包括ケアシステムの構築	3人	100人
○介護保険サービスの充実		

基本目標④ 観幸 自然と歴史と文化が織りなす 観幸のまち やわた

施策体系と主な取組

第1節 シビックプライドの醸成

市民が八幡市の自然や歴史、文化芸術に触れる機会を通じて、生活が豊かになるとともに、まちへの愛着と誇りが高まっています。

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○市民が文化芸術に接し交流する機会の拡充	155,720人	165,000人
○市民による文化芸術活動の促進		
○文化財の保存及び活用		

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○お茶に親しむ機会の創出	2,753人	3,500人
○茶文化の発信		

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○自然と触れ合うきっかけづくり	49.9%	60.0%
○自然景観の保全		
○歴史景観の保全		

第2節 幸せと出逢う観光まちづくり

多くの人が八幡市を訪れ、その豊かな自然と歴史・文化芸術に出逢い、幸せを感じられる環境が整っています。

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○ブランドの構築	1商品	3商品
○プロモーションの推進		
○観光まちづくりを進める体制づくり		

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○石清水八幡宮を活かした交流拠点づくり	2,065,319人	2,610,000人
○資源を活かした周遊・体験・滞在型の広域観光の推進		
○おもてなし環境の整備		

基本目標⑤ 活力 しなやかに発展する 活力のまち やわた

施策体系と主な取組

第1節 活力の担い手育成

地域の経済・産業を担う人材や企業が育ち、八幡市に活力をもたらしています。

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○商工業の振興	2件	6件
○農業の振興		

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○歩きやすい、歩いて楽しい道づくり	102ha	145ha
○出かけたくなる都市環境の整備		

第2節 活力の基盤整備

八幡市に賑わいをもたらす基盤が整備されています。

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○企業の進出可能な土地の確保	246ha	266ha
○農地の保全		
○企業誘致の推進		

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○新名神高速道路(八幡京田辺→高槻間)の整備促進	18%	2023年度供用開始
○市内幹線道路の整備		
○交流拠点の整備		

第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり

人口減少社会の中にあっても、住みたい、住み続けたいと思える豊かで持続可能な暮らしの基盤が整っています。

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○居住地としての八幡市の魅力発信	67棟	104棟
○公営住宅の適正管理		

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○公共交通の適正管理とインフラ施設の更新・耐震化・長寿命化	80.2%	100%
○快適な道路環境の整備		
○上下水道事業の健全な運営		

第4節 戰略的な行政経営

健全で持続可能な財政運営の下、これから時代にふさわしい市役所の体制が整い、効率的・効果的な行政サービスが提供されています。

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○計画的な行政改革の推進	99.7%	94.7% (2022年)
○歳入の確保		
○歳出の抑制		

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○組織・職員の意欲と能力の向上	863時間	300時間以内
○公共を担う職員としての意識の向上		

2027年の目標(指標の抜粋)

	現状	目標
○新たな行政需要に応える効率的・効果的なPDCAサイクルの実施	49,975件	680,000件
○市民サービスの向上と情報発信の充実		
○個人情報保護と情報セキュリティ		